

審議事項の概要

審議事項 1 から 3 は、令和 2 年開催時の計画について、延期に伴う期間のスライド等を行うもの。

また、審議事項 4 は、奄美大島等が世界自然遺産として登録（令和 3 年 7 月）されたことによる改訂。

審議事項 1 総合案内所基本計画（改訂案）

- ・ 延期に伴う設置期間のスライド
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策についての内容を追加 等

審議事項 2 おもてなし広場基本計画（改訂案）

- ・ 延期に伴う設置期間のスライド及び来場予定者数の変更
- ・ 実施競技（ボッチャ）・会場の追加
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策についての内容を追加
- ・ 「今後の日程」を追加

審議事項 3 運営ボランティア募集要項（改訂案）

- ・ 募集人数の増及び活動日等の変更（スライド）

〔募集人数について〕

令和 2 年開催時は先催県と同数としたが、今回は、業務内容（新型コロナウイルス感染症対策を含む）から必要な人数を積算し、設定するもの。

- ・ 申込方法について、「グループでの申込み」を削除
- ・ 「申込区分」、「チームの取扱い」、「両大会延期前（令和 2 年開催時）の登録者の取扱い」の項目を追加

〔申込区分について〕

- ・ 令和 2 年開催時の申込区分は「個人」、「グループ」、「チーム（10人以上。募集期間の途中で追加）」の 3 区分としたところ申込時に問合せが多かったことから、今回、「個人」と「チーム（2人以上）」の 2 区分に簡素化
- ・ 前回、チーム（10人以上）の場合に『研修会を代表者が受講することで可』としていたが、今回、2人以上であれば適用することとし、応募の促進と事務の簡素化・効率化を図る。

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策についての内容を追加

審議事項 4 県民運動プログラム（取組の手引）（改訂案）

- ・ 県民運動プログラム（取引の手引き）（P 1 4 ～ 1 6）

取組 5 の「取組例」の文中に，世界自然遺産に登録された
「奄美大島，徳之島，沖縄北部及び西表島」を追加

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 総合案内所基本計画 (改訂案)

1 設置目的

燃ゆる感動かごしま国体(特別国民体育大会)とかごしま大会(特別全国障害者スポーツ大会)の開催にあたり、全国から参加される選手団や大会関係者、観覧者などを温かくお迎えし、開・閉会式典や各競技会、交通等に関する情報提供を行うとともに、観光や物産など本県の魅力を発信する「総合案内所」を設置する。

2 設置者

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会

3 設置場所・期間等

開催時期		設置エリア	設置場所	設置期間 (開催期間)
かごしま 国体	会期前	公共交通拠点	JR鹿児島中央駅	令和 5 年 9 月 14 日(木)～24 日(日) (競技実施の2日前から終了の日まで)
			鹿児島空港	
	会期中	公共交通拠点	JR鹿児島中央駅	令和 5 年 10 月 5 日(木)～17 日(火) (総合開会式の2日前から総合閉会式の日まで)
			鹿児島空港	
		開・閉会式会場	鴨池公園 入場口 (一般)付近	令和 5 年 10 月 7 日(土)～17 日(火) (総合開会式の日から総合閉会式の日まで)
かごしま大会		公共交通拠点	JR鹿児島中央駅	令和 5 年 10 月 26 日(木)～30 日(月) (開会式の2日前から閉会式の日まで)
			鹿児島空港	
		開・閉会式会場	鴨池公園 入場口 (一般)付近	令和 5 年 10 月 27 日(金)～30 日(月) (公式練習, 開会式, 各競技, 閉会式の開催日)
		各競技会場	大会各競技会場 (最大 14 か所)	※ 設置期間は、今後決定される各競技日程に応じて変更する場合がある。

※ 両大会の総合リハーサル時においても、開・閉会式会場で総合案内所の仮設置を行い、上記期間に円滑な運営ができるよう努める。

4 業務内容

設置エリア	業務内容
公共交通拠点	1 両大会全般の案内について ・ 両大会の概要 ・ 開・閉会式の内容 ・ 競技会の内容 ・ 競技結果 2 開・閉会式会場, 競技会場等への交通案内 3 観光・物産等の情報発信・案内 4 その他

設置エリア	業務内容
開・閉会式会場	1 両大会全般の案内について ・ 両大会の概要 ・ 開・閉会式の内容 ・ 開・閉会式会場内の案内 ・ 競技会の内容 ・ 競技結果 2 競技会場等への交通案内 3 観光・物産等の情報発信・案内 4 車椅子, ベビーカー, ラジオ, 毛布の貸出し 5 落とし物, 迷子等への対応 6 その他
各競技会場	1 両大会全般の案内について ・ 両大会の概要 ・ 競技会場内の案内 ・ 各競技会の内容 ・ 競技結果 2 開・閉会式会場, 各競技会場等への交通案内 3 観光・物産等の情報発信・案内 4 車椅子, 毛布, ラジオ(グランドソフトボール会場に限る。)の貸出し 5 落とし物, 迷子等への対応 6 その他

5 その他

- (1) 全ての総合案内所に聴覚に障害のある方々への情報提供のため, 手話・筆談等を行う情報支援ボランティアを配置する。
- (2) 屋外に設置する総合案内所は, 降雨・降灰対策にも留意した施設とする。
- (3) 開・閉会式会場周辺に設置する一般観覧者等のシャトルバス乗降場や選手団バス乗降場(大会に限る。)には, 車椅子の貸出所を設置する。
- (4) 国体競技の各市町村実行委員会においても, 円滑な競技運営等に資するため, 国体競技会場や各市町村の交通拠点, 選手団の指定バス乗降地等に案内所の設置を検討する。
- (5) 「燃ゆる感動かごしま国体における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」及び「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」(公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本パラスポーツ協会)や「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」(公益財団法人日本スポーツ協会), 各業界団体が定めるガイドライン等を踏まえた感染拡大防止策を講じる。

国体(特別国民体育大会)とかごしま大会(特別全国障害者スポーツ大会)の開催にあ
る選手団や大会関係者、観覧者などを温かくお迎えし、開・閉会式典や各競技会、交
往を行うとともに、観光や物産など本県の魅力を発信する「総合案内所」を設置する。

国体・かごしま大会実行委員会

設置エリア	設置場所	設置期間 (開催期間)
公共交通拠点	JR鹿児島中央駅	令和5年9月14日(木)～24日(日)
	鹿児島空港	(競技実施の2日前から終了の日まで)
公共交通拠点	JR鹿児島中央駅	令和5年10月5日(木)～17日(火)
	鹿児島空港	(総合開会式の2日前から総合閉会式の日まで)
開・閉会式会場	鴨池公園 入場口 (一般)付近	令和5年10月7日(土)～17日(火) (総合開会式の日から総合閉会式の日まで)
公共交通拠点	JR鹿児島中央駅	令和5年10月26日(木)～30日(月)
	鹿児島空港	(開会式の2日前から閉会式の日まで)
開・閉会式会場	鴨池公園 入場口 (一般)付近	令和5年10月27日(金)～30日(月) (公式練習、開会式、各競技、閉会式の開催日)
各競技会場	大会各競技会場 (最大14か所)	※ 設置期間は、今後決定される各競技日程に 応じて変更する場合がある。

リハーサル時においても、開・閉会式会場で総合案内所の仮設置を行い、上記期間に円
滑に努める。

業務内容
1 両大会全般の案内について ・ 両大会の概要 ・ 開・閉会式の内容 ・ 競技会の内容 ・ 競技結果
2 開・閉会式会場、競技会場等への交通案内

・ 回数を「特別」
に改める

・ 文言修正

・ 延期に伴う設置
期間の修正

・ 「鴨池運動公園」
を正式名称に修正

・ ボッチャ会場追
加による設置場所
追加

・ 総合リハーサル
時に仮設置する予
定であることから
脚注に記した

1 設置目的

燃ゆる感動かごしま国体(第75回国民体育大会)とかごしま大会(第20回全国障
害者の開催にあたり、全国から参加される選手団や大会関係者、観覧者などに対して、
競技会、交通等に関する情報提供を行うとともに、観光や物産など本県の魅力を発
信する「総合案内所」を設置する。

2 設置者

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会

3 設置場所・期間等

開催時期		設置エリア	設置場所	設置期 (開催期)
かごしま 国体	会期前	公共交通拠点	JR鹿児島中央駅	2020年 9月10日(木)～2 (競技実施の2日前から終
			鹿児島空港	
	会期中	公共交通拠点	JR鹿児島中央駅	2020年10月 1日(木)～1 (総合開会式の2日前から終
			鹿児島空港	
		開・閉会式会場	鴨池運動公園 入場 口(一般)付近	2020年10月 3日(土)～1 (総合開会式の日から総合
かごしま大会		公共交通拠点	JR鹿児島中央駅	2020年10月22日(木)～ (開会式の2日前から閉会式
			鹿児島空港	
		開・閉会式会場	鴨池運動公園 入場 口(一般)付近	2020年10月23日(金)～2 (公式練習、開会式、各競技
	各競技会場	大会各競技会場 (最大13か所)	※ 設置期間は、今後決定 して変更する場合がある。	

4 業務内容

設置エリア	業務内容
公共交通拠点	1 両大会全般の案内について ・ 両大会の概要 ・ 開・閉会式の内容 ・ 競技会の内容 ・ 競技結果
	2 開・閉会式会場、競技会場等への交通案内
	3 観光・物産等の情報発信・案内

	1 両大会全般の案内について ・ 両大会の概要 ・ 開・閉会式の内容 ・ 開・閉会式会場内の案内 ・ 競技会の内容 ・ 競技結果 2 競技会場等への交通案内 3 観光・物産等の情報発信・案内 4 車椅子, ベビーカー, ラジオ, 毛布の貸出し 5 落とし物, 迷子等への対応 6 その他
	1 両大会全般の案内について ・ 両大会の概要 ・ 競技会場内の案内 ・ 各競技会の内容 ・ 競技結果 2 開・閉会式会場, 各競技会場等への交通案内 3 観光・物産等の情報発信・案内 4 車椅子, 毛布, ラジオ(グラウンドソフトボール会場に限る。)の貸出し 5 落とし物, 迷子等への対応 6 その他

開・閉会式会場	・ 両大会の概要 ・ 開・閉会式の内容 ・ 開・閉会式会場内の案内 ・ 競技会の内容 ・ 競技結果 2 競技会場等への交通案内 3 観光・物産等の情報発信・案内 4 車椅子, ベビーカー, ラジオ, 毛布の貸出し 5 落とし物, 迷子等への対応 6 その他
各競技会場	1 両大会全般の案内について ・ 両大会の概要 ・ 競技会場内の案内 ・ 各競技会の内容 ・ 競技結果 2 開・閉会式会場, 各競技会場等への交通案内 3 観光・物産等の情報発信・案内 4 車椅子, 毛布, ラジオ(グラウンドソフトボール会場に限る。) 5 落とし物, 迷子等への対応 6 その他

所に聴覚に障害のある方々への情報提供のため, 手話・筆談等を行う情報支援ボランティアを配置する。

総合案内所は, 降雨・降灰対策にも留意した施設とする。

周辺に設置する一般観覧者等のシャトルバス乗降場や選手団バス乗降場(大会に限る。)の出所を設置する。

町村実行委員会においても, 円滑な競技運営等に資するため, 国体競技会場や各市町

手団の指定バス乗降地等に案内所の設置を検討する。
「しま国体における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」及び「スポーツイベント感染拡大予防ガイドライン」(公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本パラスポーツ協会)及び「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」(公益財団法人日本パラスポーツ協会), 各業界団体が定めるガイドライン等を踏まえた感染拡大防止策を講じる。

・新型コロナウイルス感染症対策を追加

5 その他

- (1) 全ての総合案内所に聴覚に障害のある方々への情報提供のため, 手話・筆談等を行う情報支援ボランティアを配置する。
- (2) 屋外に設置する総合案内所は, 降雨・降灰対策にも留意した施設とする。
- (3) 開・閉会式会場周辺に設置する一般観覧者等のシャトルバス乗降場や選手団バス乗降場(大会に限る。)には, 車椅子の貸出所を設置する。
- (4) 国体競技の各市町村実行委員会においても, 円滑な競技運営等に資するため, 各市町村の交通拠点, 選手団の指定バス乗降地等に案内所の設置を検討する。

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 おもてなし広場基本計画(改訂案)

1 設置目的

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会において、各選手団や大会関係者をはじめ本県を訪れる多くの方々に、本県の持つ豊かな自然や歴史・文化、農林水産物などの魅力を発信するとともに県民との交流の促進を図るため、開・閉会式会場やかごしま大会の競技会場に「おもてなし広場」を設置する。

2 設置主体

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会

3 設置期間・設置場所

(1) 燃ゆる感動かごしま国体（1市1会場） 原則 9:00～17:00

開催地	実施競技等	会場（設置場所）	設置期間
鹿児島市	総合開会式	鴨池公園	令和5年10月7日(土) ～17日(火)
	競技期間中 (高校野球(硬式)、陸上競技等)		
	総合閉会式		

(注) 1 令和5年10月12日(木)は競技がないため、広場は開設しない。

2 鴨池公園以外の競技会場へのおもてなし広場の設置・運営は、会場地市町村等が行う。

(2) 燃ゆる感動かごしま大会（7市13会場） 原則 9:00～17:00

開催地	実施競技等	会場（設置場所）	設置期間
鹿児島市	開会式	鴨池公園	令和5年10月28日(土) ～30日(月)
	陸上競技(身・知)		
	閉会式		
	水泳(身・知)	鴨池公園水泳プール	令和5年10月28日(土) ～30日(月) (競技が開催される期間)
	アーチェリー(身)	鹿児島ふれあいスポーツランド	
	フライングディスク(身・知)	県立サッカー・ラグビー場	
	卓球(身・知・精)	西原商会アリーナ	
	ボウリング(知)	サンライトゾーン	
	バレーボール(身・知)	南栄リース桜島アリーナ	
姶良市	バスケットボール(知)	ビーラインスポーツパーク姶良体育館	
いちき串木野市	車いすバスケットボール(身)	いちき串木野市総合体育館	
南九州市	ソフトボール(知)	知覧平和公園多目的球場	
	フットベースボール(知) ※R4.4より「フットソフトボール(知)」に変更	知覧平和公園陸上競技場	
指宿市	グランドソフトボール(身)	開聞総合グラウンド	令和5年10月28日(土) ～30日(月) (競技が開催される期間)
	ボッチャ(身)	指宿総合体育館	
鹿屋市	バレーボール(精)	平和公園串良平和アリーナ	
霧島市	サッカー(知)	国分運動公園陸上競技場	

(注) 設置期間は、今後決定される各競技日程に応じて変更する場合がある。

4 愛 称

両大会のマスコットキャラクターである「ぐりぶーファミリー」の「ぐりぶー」を用いた「ぐりぶー広場」を愛称とする。

5 実施内容

(1) 鴨池公園（開・閉会式会場）

主な区分	内 容
実行委員会ブース	①イベント等ステージ ②休憩所（数百人規模） ③郵便や宅配等の取扱所 など
県・市町村PRブース	①世界遺産や観光地等の紹介・展示 ②本県の伝統文化や産業、特産品等の紹介・展示 ③その他
両大会関係者等ブース	①日本スポーツ協会、日本パラスポーツ協会の出展 ②協賛企業の出展・商品販売、特別協賛企業の出展 ③障害者就労施設等の製品展示・販売 など
民間企業等ブース	郷土料理などの飲食物や物産品等の販売 （飲酒禁止とするが、焼酎等の販売は認める。）
その他	トイレ、ゴミステーション など

※ 広場の広さは、平和リース球場（鴨池野球場）の南側約9,000㎡程度

(2) (1)以外の競技会場

(1)を基本に、来場見込者数や広場の規模に応じた内容とする。

6 来場予定者数（開・閉会式及び競技期間中の参加見込み数）

(1) 燃ゆる感動かごしま国体（メイン会場：鴨池公園）

（単位：人）

区分	10月7日（土） 総合開会式	競技期間中 （約9,200人／日）	10月17日（火） 総合閉会式	合計
国体	21,000	75,000	14,000	110,000

※ 先催4県（H28～R1）のメイン会場の平均来場者数をベースに算定

(2) 燃ゆる感動かごしま大会（メイン会場：鴨池公園）

（単位：人）

区分	10月28日（土） 開会式	10月29日（日） 競 技	10月30日（月） 閉会式	合計
大会	16,000	8,000	20,000	44,000

※ 先催3県（H28～H30）のメイン会場の平均来場者数をベースに算定（R1茨城大会は台風により中止）

7 その他

おもてなし広場は、誰もが親しみやすく、くつろげる空間となるように、バリアフリーや降雨・降灰等に配慮するとともに、環境にも留意した整備・運営を行う。

また、「燃ゆる感動かごしま国体における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」及び「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本パラスポーツ協会）、「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」（公益財団法人日本スポーツ協会）、各業界団体が定めるガイドライン等を踏まえた感染拡大防止策を講じる。なお、本基本計画は今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、見直す可能性がある。

8 今後の日程

時 期	内 容
令和4年2月	おもてなし広場基本計画（改訂案）審議，決定
令和4年4月～	広場レイアウト，設置ブース数，売店等設置運営要項，出店料，ステージイベント等を検討
令和4年5月～	出展意向調査（県・市町村，関係機関，協賛企業等）
令和4年10月	売店等設置運営要項（改訂案）審議，決定
令和4年11月～	出店意向調査（民間企業等）
令和5年3月～	出店意向とりまとめ
令和5年8月	出店者説明会
令和5年10月	広場設置，運営

かごしま国体・かごしま大会において、各選手団や大会関係者をはじめ多くの方々に、本県の持つ豊かな自然や歴史・文化、農林水産物などのとともに県民との交流の促進を図るため、開・閉会式会場やかごしま場に「おもてなし広場」を設置する。

かごしま国体・かごしま大会実行委員会

設置場所			
かごしま国体（1市1会場）			
原則 9:00～17:00			
実施競技等	会場（設置場所）	設置期間	
総合開会式	鴨池公園	令和5年10月7日(土) ～17日(火)	
競技期間中 (高校野球(硬式)、陸上競技等)			
総合閉会式			

令和5年10月12日(木)は競技がないため、広場は開設しない。
鴨池公園以外の競技会場へのおもてなし広場の設置・運営は、会場地市町村等が行う。

かごしま大会（7市13会場）			
原則 9:00～17:00			
実施競技等	会場（設置場所）	設置期間	
開会式	鴨池公園	令和5年10月28日(土) ～30日(月)	
陸上競技(身・知)			
閉会式			
水泳(身・知)	鴨池公園水泳プール	令和5年10月28日(土) ～30日(月) (競技が開催される期間)	
アーチェリー(身)	鹿児島ふれあいスポーツランド		同一敷地のため一つに統合
フライングディスク(身・知)	県立サッカー・ラグビー場		
卓球(身・知・精)	西原商会アリーナ		
ボウリング(知)	サンライトゾーン		
バレーボール(身・知)	南栄リース桜島アリーナ		
バスケットボール(知)	ビーラインスポーツパーク始良良体育館		
車いすバスケットボール(身)	いちき串木野市総合体育館		
ソフトボール(知)	知覧平和公園多目的球場		同一敷地のため一つに統合
フットベースボール(知) ※R4.4より「フットソフトボール(知)」に変更	知覧平和公園陸上競技場		
グラウンドソフトボール(身)	開聞総合グラウンド		

・「鴨池運動公園」を正式名称に修正
・延期に伴う設置期間の修正

・ポッチャ追加による会場数の増加
・実施競技（フットベースボール）が名称変更予定のため、注記を追加
・ネーミングライツの導入に伴う会場名の変更
・延期に伴う設置期間の修正

・ポッチャ会場の

1 設置目的

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会において、各選手団や大会関係者をはじめ多くの方々に、本県の持つ豊かな自然や歴史・文化、農林水産物などの魅力を発信するとともに県民との交流の促進を図るため、開・閉会式会場やかごしま大会の競技会場に「おもてなし広場」を設置する。

2 設置主体

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会

3 設置場所・設置期間

(1) 燃ゆる感動かごしま国体（1市1会場）			
原則			
開催地	実施競技等	会場（設置場所）	
鹿児島市	総合開会式	鴨池運動公園	2020
	競技期間中 (高校野球(硬式)、陸上競技等)		
	総合閉会式		

(注) 1 2020年10月8日(木)は競技がないため、広場は開設しない。
2 鴨池運動公園以外の競技会場へのおもてなし広場の設置・運営は、会場地市町村等が行う。

(2) 燃ゆる感動かごしま大会（7市12会場）			
原則			
開催地	実施競技等	会場（設置場所）	
鹿児島市	開会式	鴨池運動公園	2020
	陸上競技(身・知)		
	閉会式		
	水泳(身・知)	鴨池公園水泳プール	2020
	アーチェリー(身)	鹿児島ふれあいスポーツランド	
	フライングディスク(身・知)	県立サッカー・ラグビー場	
	卓球(身・知・精)	鹿児島アリーナ	
	ボウリング(知)	サンライトゾーン	
始良市	バスケットボール(知)	始良市総合運動公園体育館	2020
	車いすバスケットボール(身)	いちき串木野市総合体育館	
	ソフトボール(知)	知覧平和公園多目的球場	
南九州市	フットベースボール(知)	知覧平和公園陸上競技場	2020
	フットベースボール(知)	知覧平和公園陸上競技場	
指宿市	グラウンドソフトボール(身)	開聞総合グラウンド	(競技)

区分	内 容
ブース	①イベント等ステージ ②休憩所（数百人規模） ③郵便や宅配等の取扱所 など
PRブース	①世界遺産や観光地等の紹介・展示 ②本県の伝統文化や産業、特産品等の紹介・展示 ③その他
関係者等ブース	①日本スポーツ協会、 日本パラスポーツ協会の出展 ②協賛企業の出展・商品販売、特別協賛企業の出展 ③障害者就労施設等の製品展示・販売 など
その他	郷土料理などの飲食物や物産品等の販売 （飲酒禁止とするが、焼酎等の販売は認める。）
	トイレ、ゴミステーション など

の広さは、平和リース球場（鴨池野球場）の南側約9,000㎡程度

の競技会場

基本に、来場見込者数や広場の規模に応じた内容とする。

数（開・閉会式及び競技期間中の参加見込み数）

感動かごしま国体（メイン会場：鴨池公園）（単位：人）			
10月7日（土）	競技期間中	10月17日（火）	合計
総合開会式	（約9,200人／日）	総合閉会式	
21,000	75,000	14,000	110,000

4県（H28～R1）のメイン会場の平均来場者数をベースに算定

感動かごしま大会（メイン会場：鴨池公園）（単位：人）			
10月28日（土）	10月29日（日）	10月30日（月）	合計
開会式	競 技	閉会式	
16,000	8,000	20,000	44,000

3県（H28～H30）のメイン会場の平均来場者数をベースに算定（R1茨城大会は台風により中止）

広場は、誰もが親しみやすく、くつろげる空間となるように、バリアフリーや降灰等に配慮するとともに、環境にも留意した整備・運営を行う。

感動かごしま国体における新型コロナウイルス感染防止対策ガイド「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（公益財団法人日本パラスポーツ協会・公益財団法人日本パラスポーツ協会）、「国民体育大会新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」（公益財団法人日本パラスポーツ協会）、「各業界団体が定めるガイドライン等を踏まえた感染拡大防止策を基本基本計画は今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により見直しを行う。」

期	内 容
12月	おもてなし広場基本計画（改訂案）審議、決定
1月～4月～	広場レイアウト、設置ブース数、売店等設置運営要項、出店料、ステージイベント等を検討
5月～	出展意向調査（県・市町村、関係機関、協賛企業等）
10月	売店等設置運営要項（改訂案）審議、決定

・「日本障がい者スポーツ協会」の名称変更

・経年により先催4県を変更し、来場者数等を修正

・オリンピック・パラリンピックの内容削除

・新型コロナウイルス感染症対策を追加

・今後の日程を関係者等とも広く共有するため、新たに追加

5 おもてなし広場の内容

(1) 鴨池運動公園（開・閉会式会場）

主な区分	内 容
実行委員会ブース	①イベント等ステージ ②休憩所（数百人規模） ③郵便や宅配等の取扱所 など
県・市町村PRブース	①世界遺産や観光地等の紹介・展示 ②本県の伝統文化や産業、特産品等の紹介・展示 ③その他
両大会関係者等ブース	①日本スポーツ協会、 日本障がい者スポーツ協会 ②協賛企業の出展・商品販売、特別協賛企業の出展 ③障害者就労施設等の製品展示・販売 など
民間企業等ブース	郷土料理などの飲食物や物産品等の販売 （飲酒禁止とするが、焼酎等の販売は認める。）
その他	トイレ、ゴミステーション など

※ 広場の広さは、平和リース球場（鴨池野球場）の南側約9,000㎡程度

(2) (1)以外の競技会場

(1)を基本に、来場見込者数や広場の規模に応じた内容とする。

6 おもてなし広場利用者想定数

(1) 鴨池運動公園

区分	開会式	競技期間中	閉会式	合計
国体	16,000	88,000 （11,000/日）	18,500	122,500
大会	13,100	9,600	16,600	39,300

※ 先催4県（H26～H29）の広場の平均来場者数をベースに算定

(2) かごしま大会の競技会場（上記(1)を除く7市11会場）（単位：人）

10月24日	10月25日	10月26日	合計
15,400 （11会場）	15,400 （11会場）	4,200 （3会場）	35,000

※ 先催3県（H27～H29）の陸上競技以外の平均参加者数を会場数で按分

7 その他

おもてなし広場は、誰もが親しみやすく、くつろげる空間となるよう、バリアフリーや降雨・降灰等に配慮するとともに、環境にも留意した整備・運営を行う。
また、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピック関係の展示・販売等を行う。関係団体との調整を進める。

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会運営ボランティア募集要項（改訂案）

1 目的

令和5年に開催される特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」及び特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」（以下「両大会」という。）において、全国から訪れる選手・監督などの来場者を県民総参加のもと、おもてなしの心でお迎えするため、両大会の開・閉会式等の運営を支える運営ボランティアを募集する。

2 募集主体

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会（以下「県実行委員会」という。）とする。

3 募集人数

特別国民体育大会 「燃ゆる感動かごしま国体」 1,900人
特別全国障害者スポーツ大会 「燃ゆる感動かごしま大会」 4,100人

4 募集期間

令和4年4月1日（金）から令和5年3月31日（金）まで（定員に達し次第終了）

5 応募要件

平成23年4月1日以前に生まれた方（令和5年4月1日時点で12歳以上）で、活動日での参加が可能な方。ただし、応募時点で18歳未満の方の申込みについては、保護者の同意を得るものとする。

6 申込方法

登録申込書に必要事項を記入の上、県実行委員会事務局に持参・郵送・FAX・メール又は県実行委員会ホームページの応募フォームから申し込む。

7 申込区分

- (1) 個人
- (2) チーム（2人以上／チーム）

8 登録・取消

県実行委員会は、応募要件を満たした応募者を運営ボランティアとして登録し、「運営ボランティア登録証」を交付する。

なお、両大会のイメージを損なう行為等があった場合は、県実行委員会の判断で登録を取り消すことがある。

9 活動内容及び活動日

両大会の開・閉会式及び燃ゆる感動かごしま大会の各競技会場における来場者の受付・案内等の業務を補助する活動を行う。

(1) 活動種別・内容

種 別	内 容
受付・案内	来場者受付，会場案内，誘導，介助等
会場整理	観客改札，観客誘導，座席案内等
会場美化	装花管理，ゴミ箱管理，会場内清掃等
会場サービス	弁当・飲物の配布，車椅子貸出し等
式典運営	開・閉会式の式典補助等
医療救護	救護所での救護活動の補助等

(2) 活動日

区 分		活 動 日(令和5年)	場 所 (予定)
燃ゆる感動 かごしま国体	総合リハーサル	9月30日(土)	鹿児島市
	総合開会式	10月7日(土)	
	総合閉会式	10月17日(火)	
	総合案内等	9月14日(木)～24日(日) 10月5日(木)～17日(火)	鹿児島市, 霧島市
燃ゆる感動 かごしま大会	リハーサル大会	5月20日(土)～21日(日) 6月3日(土)～4日(日)	鹿児島市 いちき串木野市
	総合リハーサル	10月21日(土)	指宿市, 南九州市
	公式練習日	10月27日(金)～28日(土)	霧島市, 姶良市
	各競技会	10月28日(土)～30日(月)	鹿屋市
	開 会 式	10月28日(土)	鹿児島市
	閉 会 式	10月30日(月)	
	総合案内等	10月26日(木)～30日(月)	鹿児島市, 霧島市

※上記以外にも、必要に応じて活動予定

10 活動日及び配置箇所の決定

運営ボランティアとして登録した者（以下「登録者」という。）の活動日・配置箇所については、研修後に実施する「活動希望調査」を参考に県実行委員会が決定する。

11 研修会等

(1) 県実行委員会は、両大会に関する認識を深め、開・閉会式等の円滑な運営を行えるよう、登録者を対象とした研修会等を実施する。

(2) チームの取扱い

ア 県実行委員会が実施する研修会にチームから少なくとも1人以上は参加すること。なお、代表して参加した者は、県実行委員会に代わって他のメンバーを対象とした研修会を行うこととし、これを受講した者は、県実行委員会の研修会に参加したものとみなす。

イ 次のいずれの条件も満たし、チームの要請があれば、県実行委員会は出前研修を開催する。

開催日等の調整は、県実行委員会と代表者との間で行う。

① チームが会場を準備すること。

② 出前研修の参加者が20人以上であること。

12 待遇

(1) 活動及び研修会等への参加に係る報酬は無償とし、交通費は自己負担とする。

(2) 識別用品（帽子・ベスト等）及び昼食については、必要に応じて県実行委員会が支給する。

(3) 活動及び研修会における事故に備え、県実行委員会の負担により、「傷害保険」及び「賠償責任保険」に加入する。

(4) ボランティアに参加した者へは、県実行委員会から記念章（かごしま大会は参加章）を交付する。

13 関係機関との連携

運営ボランティアの募集に当たっては、各会場地市町村実行委員会等と連携を図るとともに、学校、企業、社会福祉協議会及びNPO等の各種団体の協力を得るものとする。

14 個人情報の取扱い

- (1) 応募者の個人情報については鹿児島県個人情報保護条例，その他関係法令の規定に基づき，その保護を図るものとする。
- (2) 登録者の個人情報については，県実行委員会が主催する両大会の運営のために使用し，その他の目的には使用しない。ただし，ボランティア登録作業等に当たり，業務委託先に個人情報を提供できるものとする。また，申込時に各会場地市町への個人情報提供に同意している登録者の情報に限り，各会場地市町からの要請に応じて提供することができるものとする。
- (3) 研修会や活動の際に撮影した登録者の写真・動画については，両大会を広報する目的の限りにおいて，県実行委員会のホームページその他広報媒体に掲載できるものとする。

15 両大会延期前（令和2年度開催時）の登録者の取扱い

- (1) 両大会延期前から継続して登録している個人・グループへは，募集開始の時期に併せて登録継続についての意向確認を行い，継続意向のあった者については，登録を継続するものとし，改めて登録証を交付する。
※ グループについては，名称を「チーム」と読み替え，前項14の取扱いによるものとする。
- (2) 両大会延期前に研修会を受講済の者については，希望者を除いて，今後実施する研修会の受講を免除し，テキストの送付等により対応する。

16 その他

運営ボランティア活動にあたっての新型コロナウイルス感染症対策については，別途，県実行委員会が定める「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」によるものとする。

この要項に定めるもののほか，必要な事項は別に定める。

附則

この要項は，平成30年1月29日から施行する。

この要項は，令和4年2月〇日から施行する。

白 紙

開催される特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」及び特別スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」(以下「両大会」という。) 国から訪れる選手・監督などの来場者を県民総参加のもと、おもて迎えするため、両大会の開・閉会式等の運営を支える運営ボランティアを募集する。

かごしま国体・かごしま大会実行委員会(以下「県実行委員会」という。)

育大会「燃ゆる感動かごしま国体」1,900人
害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」4,100人

月1日(金)から令和5年3月31日(金)まで(定員に達し次第終了)

月1日以前に生まれた方(令和5年4月1日時点で12歳以上)で、参加が可能な方。ただし、応募時点で18歳未満の方の申込みについて同意を得るものとする。

必要事項を記入の上、県実行委員会事務局に持参・郵送・FAX
県実行委員会ホームページの応募フォームから申し込む。

2人以上/チーム)

会は、応募要件を満たした応募者を運営ボランティアとして登録し、ボランティア登録証」を交付する。
会のイメージを損なう行為等があった場合は、県実行委員会の判断で消すことがある。

活動日

・閉会式及び燃ゆる感動かごしま大会の各競技会場における来場者等の業務を補助する活動を行う。

・内容

別	内 容
	来場者受付、会場案内、誘導、介助等
	観客改札、観客誘導、座席案内等
	装花管理、ゴミ箱管理、会場内清掃等
ス	弁当・飲み物の配布、車椅子貸出し等

・開催年の変更
・回数を「特別」に改める

・募集人数の見直し

・前回募集者のうち25%が令和2年から継続して登録していることから、募集期間を短縮するもの

・申込方法の見直し(応募者の利便性を考慮し、メールを可とした)

・分かりやすくするため「7 申込区分」を新たに追加
・個人、グループ、チーム(募集開始後追加)としていた申込区分について見直し

・文言修正

2020年に開催される「第75回国民体育大会燃ゆる感動かごしま大会」(以下「両大会」という。) 国から訪れる選手・監督などの来場者を県民総参加の心でお迎えするため、両大会の開・閉会式等の運営を支えるボランティアを募集する。

2 募集主体

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会(以下「県実行委員会」という。)

3 募集人数

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」
第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」

4 募集期間

平成30年7月2日(月)から募集人員に達するまで

5 応募要件

平成20年4月1日以前に生まれた方(2020年4月1日時点で12歳以上)で、参加が可能な方。ただし、応募時点で18歳未満の方の申込みについて保護者の同意を得るものとする。

6 申込方法

登録申込書に必要事項を記入の上、県実行委員会事務局に持参又は両大会ホームページにより申し込む。
なお、グループでの申込みもできるものとする。

7 登録・取消

県実行委員会は、応募要件を満たした応募者を運営ボランティアとして登録し、ボランティア登録証を交付する。
なお、両大会のイメージを損なう行為等があった場合は、県実行委員会の判断で登録を取り消すことがある。

8 活動内容及び活動日

両大会の開・閉会式及び第20回全国障害者スポーツ大会の各競技会場における来場者の受付・案内等の業務を補助する活動を行う。

(1) 活動種別・内容

種 別	内 容
受付・案内	来場者受付、会場案内、誘導、介助等
会場整理	観客改札、観客誘導、座席案内等
会場美化	装花管理、ゴミ箱管理、会場内清掃等
会場サービス	弁当・飲み物の配布、車椅子貸出し等

総合開会式	10月7日(土)	鹿児島市
総合閉会式	10月17日(火)	
総合案内等	9月14日(木)～24日(日) 10月5日(木)～17日(火)	鹿児島市, 霧島市
リハーサル大会	5月20日(土)～21日(日) 6月3日(土)～4日(日)	鹿児島市 いちき串木野市
総合リハーサル	10月21日(土)	指宿市, 南九州市
公式練習日	10月27日(金)～28日(土)	霧島市, 姶良市
各競技会	10月28日(土)～30日(月)	鹿屋市
開会式	10月28日(土)	
閉会式	10月30日(月)	鹿児島市
総合案内等	10月26日(木)～30日(月)	鹿児島市, 霧島市

も、必要に応じて活動予定

配置箇所の決定

ボランティアとして登録した者（以下「登録者」という。）の活動日・配置については、研修後に実施する「活動希望調査」を参考に県実行委員会が

員会は、両大会に関する認識を深め、開・閉会式等の円滑な運営を登録者を対象とした研修会等を実施する。

取扱い

委員会が実施する研修会にチームから少なくとも1人以上は参加す
なお、代表して参加した者は、県実行委員会に代わって他のメンバ
とした研修会を行うこととし、これを受講した者は、県実行委員会
に参加したものとみなす。

ずれの条件も満たし、チームの要請があれば、県実行委員会は出前
催する。

等の調整は、県実行委員会と代表者との間で行う。

ムが会場を準備すること。

研修の参加者が20人以上であること。

研修会等への参加に係る報酬は無償とし、交通費は自己負担とする。
(帽子・ベスト等) 及び昼食については、必要に応じて県実行委員
る。

研修会における事故に備え、県実行委員会の負担により、「傷害保
賠償責任保険」に加入する。

ィアに参加した者へは、県実行委員会から記念章（かごしま大会は
交付する。

の連携

ィアの募集に当たっては、各会場地市町村実行委員会等と連携を
学校 企業 社会福祉協議会及びNPO等の各種団体の協力を得

・延期に伴う活動日の修正

・前回募集の際に漏れていた総合リハーサル時の活動日を明記

・先催県に合わせて表以外の活動日の設定について脚注に明記

・文言修正

・チームの取扱いを明記

・記念章及び参加章を交付することとなっているため追加

燃ゆる感動かごしま国体	総合開会式	10月3日(土)	鹿児島市
	総合閉会式	10月13日(火)	鹿児島市
	リハーサル大会	5月(予定)	鹿児島市, 南九州市
	公式練習日	10月23日(金)	
	各競技会	10月24日(土)～26日(月)	
	総合案内所等	10月23日(金)～26日(月)	鹿児島市
	開会式	10月24日(土)	鹿児島市
	閉会式	10月26日(月)	鹿児島市

9 活動日及び配置箇所の決定

登録者の活動日・配置箇所については、事前に実施する希望調査
行委員会が決定する。

10 研修等

県実行委員会は、両大会に関する認識を深め、開・閉会式等の
えるよう、登録者を対象とした研修等を実施する。

11 待遇

- (1) 活動及び研修等への参加に係る報酬は無償とし、交通費は自
- (2) 服飾等の識別用品及び昼食については、必要に応じて県実行
る。
- (3) 活動及び研修に当たり、県実行委員会の負担により、「傷害
償責任保険」に加入する。

12 関係機関との連携

運営ボランティアの募集に当たっては、各会場地市町村実行委
図るとともに 学校 企業 社会福祉協議会及びNPO等の各種

個人情報については、県実行委員会が主催する両大会の運営のためその他の目的には使用しない。ただし、ボランティア登録作業等に業務委託先に個人情報を提供できるものとする。また、申込時に各会の個人情報提供に同意している登録者の情報に限り、各会場地市町に於いて提供することができるものとする。

活動の際に撮影した登録者の写真・動画については、両大会を広報限りにおいて、県実行委員会のホームページその他広報媒体に掲載とする。

前（令和2年度開催時）の登録者の取扱い

期前から継続して登録している個人・グループへは、募集開始の時期登録継続についての意向確認を行い、継続意向のあった者について継続するものとし、改めて登録証を交付する。グループについては、名称を「チーム」と読み替え、前項14の取扱いにのとする。

期前に研修会を受講済の者については、希望者を除いて、今後実施の受講を免除し、テキストの送付等により対応する。

ボランティア活動にあたっての新型コロナウイルス感染症対策について実行委員会が定める「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」のとする。

定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

平成30年1月29日から施行する。

令和4年2月〇日から施行する。

・個人情報提供先について明記

・文言修正

・両大会延期前の登録者の取扱いについて追加

・新型コロナウイルス感染症対策について追加

保護を図るものとする。

(2) 登録者の個人情報については、県実行委員会が主催する両大会に使用し、その他の目的には使用しない。ただし、申込時に各の個人情報提供に同意している登録者の情報に限り、各会場地市町に於いて提供することができるものとする。

(3) 登録者を研修や活動の際に撮影した写真・動画については、目的の限りにおいて、県実行委員会のホームページその他広報媒体に掲載するものとする。

14 その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附則

この要項は、平成30年1月29日から施行する。

白 紙

取組 5 豊かな自然，歴史・文化，食など，鹿児島の多彩な魅力を全国に発信する。

趣 旨

本県は，多彩で豊かな自然と個性ある歴史・文化，多様な食などに恵まれており，両大会開催を絶好の機会ととらえ，地域の特色を生かして鹿児島の多彩な魅力を全国に発信します。

県民のみなさんの取組例

- （１）郷土の自然環境，歴史・文化，食などの鹿児島らしい魅力を再認識・発信
 - ・鹿児島の持つ多彩で豊かな自然や景観，個性ある歴史・文化，多様な食や郷土料理などのすばらしさを再認識し，情報発信する。
 - ・来県者に，世界自然遺産「屋久島」，「奄美大島，徳之島，沖縄島北部及び西表島」と世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」をはじめとする多彩な地域資源を紹介し，鹿児島の魅力をアピールする。
 - ・郷土の歴史・文化の普及・啓発等を目的とした文化プログラムへ参加する。
- （２）地産地消を基本とした鹿児島の安心・安全な食材や郷土料理の提供・紹介
 - ・県産の食材や鹿児島の食文化を学ぶ。
 - ・本物の素材にあふれる県産食材を活用したレシピ創作や郷土料理コンテストに参加する。
 - ・県産農林水産物の安心・安全をアピールする。
- （３）鹿児島の特産品の知名度アップと販売促進
 - ・総合開・閉会式会場や競技会場，両大会関連イベント会場等で，鹿児島の特産品や逸品をＰＲ，販売する。
 - ・企業等においては，「かごしまの新特産品コンクール」に参加するなど，鹿児島ならではの特産品や逸品の開発に努める。
- （４）インターネットやテレビ，広報誌など様々なメディアを活用した情報発信
 - ・鹿児島の魅力を様々なメディアを活用して情報発信し，来県を呼びかける。
 - ・ＳＮＳを使って両大会の情報を拡散する。
 - ・両大会の愛称・スローガン，マスコットキャラクターを活用した情報発信に努める。

県，県実行委員会の取組例

- （１）郷土の自然環境，歴史・文化，食などの鹿児島らしい魅力を再認識・発信
 - ・鹿児島の持つ多彩で豊かな自然や景観，個性ある歴史・文化，多様な食や郷土料

理などのすばらしさを情報発信

- ・世界自然遺産「屋久島」、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」と世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」をはじめとする多彩な地域資源を広報誌やホームページ等で情報発信
 - ・鹿児島県の豊かな自然、特色ある歴史・文化を学ぶ講座等の開催や広報誌等を作成
 - ・両大会と連動した観光マップやグルメ情報パンフレットの作成・配布
 - ・鹿児島県の魅力や両大会に係る広報番組の制作
- （２）地産地消を基本とした鹿児島の安心・安全な食材や郷土料理の提供・紹介
- ・鹿児島の新鮮で安心・安全なＫ－ＧＡＰ認証農林水産物等の活用を促進
 - ・Ｋ－ＧＡＰのＰＲ協力店への登録制度や食の安心・安全推進パートナーへの情報発信活動を推進
 - ・かごしま地産地消推進店への登録制度や地産地消推進サポーターの情報発信活動を推進
 - ・「標準献立レシピ集」の活用、県産食材を使ったメニューやレシピの普及
 - ・総合開・閉会式会場等に鹿児島の魅力を伝える観光や郷土料理ブースを設置
 - ・広報誌やホームページ、メールマガジン等を活用した県産食材やご当地グルメの情報発信
- （３）鹿児島の特産品の知名度アップと販売促進
- ・両大会開催を契機とした鹿児島の特産品の販売強化を県内外で展開
 - ・広報誌やホームページ等を活用した鹿児島の特産品や逸品の魅力を情報発信
 - ・企業等における「かごしまの新特産品コンクール」等、鹿児島ならではの特産品や逸品の開発促進
 - ・総合開・閉会式会場や競技会場、両大会関連イベント会場等で、鹿児島ならではの食品や工芸品等の特産品ブースを設置、ＰＲ・販売促進
- （４）インターネットやテレビ、広報誌など様々なメディアを活用した情報発信
- ・ホームページやテレビ、ラジオ、新聞、地域情報誌等の各種メディアを活用した地域や両大会の情報発信
 - ・ＳＮＳ等の様々なメディアを活用した情報発信
 - ・両大会の愛称・スローガン、マスコットキャラクターを活用した情報発信

市町村、市町村実行委員会の取組例

- （１）郷土の自然環境、歴史・文化、食などの鹿児島らしい魅力を再認識・発信
- ・広報誌やホームページ等で多彩な地域資源を情報発信
 - ・地域の観光マップやグルメ情報パンフレットの作成・配布
- （２）地産地消を基本とした鹿児島の安心・安全な食材や郷土料理の提供・紹介
- ・鹿児島の新鮮で安心・安全なＫ－ＧＡＰ認証農林水産物等の活用を促進
 - ・「標準献立レシピ集」の活用、地元産食材を使ったメニューやレシピの開発
 - ・広報誌やホームページ、メールマガジン等を活用した地元産食材やご当地グルメ

の情報発信

(3) 鹿児島の特産品の知名度アップと販売促進

- ・両大会開催を契機とした地域の特産品の販売強化を実施
- ・広報誌やホームページ等を活用した地域の特産品や逸品の魅力を情報発信
- ・新たな地域ブランド等の開発促進
- ・競技会場や両大会関連イベント会場等で、地域ならではの食品や工芸品等の特産品ブースを設置，PR・販売促進

(4) インターネットやテレビ，広報誌など様々なメディアを活用した情報発信

- ・ホームページやテレビ，ラジオ，新聞，地域情報誌等の各種メディアを活用した地域や両大会の情報発信
- ・SNS等の様々なメディアを活用した情報発信
- ・両大会の愛称・スローガン，マスコットキャラクターを活用した情報発信

実施スケジュール案

(1) 鹿児島らしい魅力を再認識・発信	R3	R4	R5
多彩な地域資源の情報発信	→	→	→
両大会と連動した観光マップ等の作成・配布		→	→
鹿児島の魅力や両大会に係る広報番組の制作	→	→	→
(2) 安心・安全な食材や郷土料理の提供・紹介	R3	R4	R5
K-GAP 認証農林水産物等の活用促進	→	→	→
県産食材を使ったメニューやレシピの普及	→	→	→
会場等への観光や郷土料理ブースの設置			→
県産食材やご当地グルメの情報発信	→	→	→
(3) 特産品の知名度アップと販売促進	R3	R4	R5
特産品の販売強化	→	→	→
特産品等の情報発信	→	→	→
企業等における特産品等の開発促進	→	→	→
食品や工芸品等の特産品ブースの設置			→
(4) 様々なメディアを活用した情報発信	R3	R4	R5
各種メディアを活用した両大会の情報発信	→	→	→
SNS等を活用した情報発信	→	→	→
マスコットキャラクター等を活用した情報発信	→	→	→

※ は検討・準備期間

(注) K-GAP（かごしまの農林水産物認証制度）について

消費者に安心して購入していただけるよう、鹿児島県が農林水産物の安心・安全の基準を作成し、その基準に沿って生産された安心・安全な農林水産物がK-GAP 認証農林水産物です。

**特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・
特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」
県民運動プログラム（取組の手引）（改訂案） 新旧対照表**

※ 変更箇所は、下線部分

改訂後	改訂前
取組 5 豊かな自然、歴史・文化、食など、 鹿児島県の多彩な魅力を全国に発信する。 県民のみなさんの取組例 (1) 郷土の自然環境、歴史・文化、食などの鹿児島らしい魅力を再認識・発信 ・鹿児島県の持つ多彩で豊かな自然や景観、個性ある歴史・文化、多様な食や郷土料理などのすばらしさを再認識し、情報発信する。 ・来県者に、<u>世界自然遺産「屋久島」</u>、<u>「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」</u>と世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」をはじめとする多彩な地域資源を紹介し、鹿児島県の魅力をアピールする。 ・郷土の歴史・文化の普及・啓発等を目的とした文化プログラムへ参加する。 県、県実行委員会の取組例 (1) 郷土の自然環境、歴史・文化、食などの鹿児島らしい魅力を再認識・発信 ・鹿児島県の持つ多彩で豊かな自然や景観、個性ある歴史・文化、多様な食や郷土料理などのすばらしさを情報発信 ・<u>世界自然遺産「屋久島」</u>、<u>「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」</u>と世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」をはじめとする多彩な地域資源を広報誌やホームページ等で情報発信 ・鹿児島県の豊かな自然、特色ある歴史・文化を学ぶ講座等の開催や広報誌等を作成 ・両大会と連動した観光マップやグルメ情報パンフレットの作成・配布 ・鹿児島県の魅力や両大会に係る広報番組の制作	取組 5 豊かな自然、歴史・文化、食など、 鹿児島県の多彩な魅力を全国に発信する。 県民のみなさんの取組例 (1) 郷土の自然環境、歴史・文化、食などの鹿児島らしい魅力を再認識・発信 ・鹿児島県の持つ多彩で豊かな自然や景観、個性ある歴史・文化、多様な食や郷土料理などのすばらしさを再認識し、情報発信する。 ・来県者に、<u>世界自然遺産「屋久島」</u>と世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」をはじめとする多彩な地域資源を紹介し、鹿児島県の魅力をアピールする。 ・郷土の歴史・文化の普及・啓発等を目的とした文化プログラムへ参加する。 県、県実行委員会の取組例 (1) 郷土の自然環境、歴史・文化、食などの鹿児島らしい魅力を再認識・発信 ・鹿児島県の持つ多彩で豊かな自然や景観、個性ある歴史・文化、多様な食や郷土料理などのすばらしさを情報発信 ・<u>世界自然遺産「屋久島」</u>と世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」をはじめとする多彩な地域資源を広報誌やホームページ等で情報発信 ・鹿児島県の豊かな自然、特色ある歴史・文化を学ぶ講座等の開催や広報誌等を作成 ・両大会と連動した観光マップやグルメ情報パンフレットの作成・配布 ・鹿児島県の魅力や両大会に係る広報番組の制作